

あ
お
あ
お

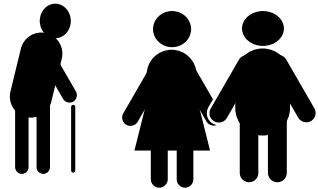
ひ
ろ
び
ろ

い
き
い
き

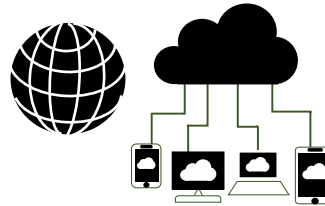
未
来
を
信
じ
る
帯
広

第七期 帯広市総合計画

人口減少・少子
高齢化の進行



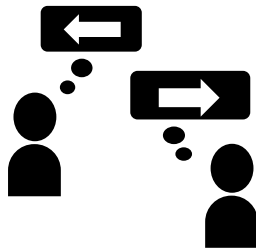
グローバル化・
技術革新の進展



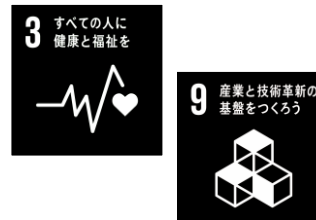
安全・安心に対する
意識の高まり



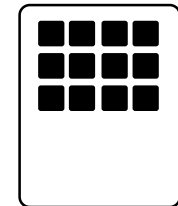
人々の価値観や
生き方の変化



国際社会における
SDGsの推進



自治体経営を
取り巻く環境変化



社会経済情勢が加速的に変化し、不確実性が高く、
先行きが見通しにくい時代

先行きが
見通しにくい時代
(モデルなき時代)



これまでの延長線上にない新たな発想で
地域課題の解決を図っていく必要がある。
※解決の方法は多種多様



ここに住む人々が納得・共感できる
納得解 を
導き出していく必要がある。

「あおあお ひろびろ いきいき 未来を信じる 帯広」

十勝・帯広が持っている価値（大都市圏とは異なる豊かさ、地域が持続的に発展していくための資源、困難に挑むことで築いてきた実績と自信）

十勝・帯広ならではの資源や歴史・文化を大切にして、明るい未来を信じ、**前向きに挑戦や行動を続ける人たちが集まるまち**にしていく

1期	近代的田園都市	4期	緑ひろがる北のフロンティア都市おびひろ
2期	人間尊重を基調とした「近代的田園都市」	5期	人と自然が共生する可能性の大地 新世紀を拓く田園都市 おびひろ
3期	豊かな自然と北方の文化に根ざした 活力あふれる十勝の中核都市	6期	人と環境にやさしい 活力ある 田園都市 おびひろ

第七期総合計画

第六期

人口

2019年(10年後)の人口を概ね17万人と想定したまちづくり

➡これまで将来の人口は
増加又は維持を想定

第七期

「帯広市人口ビジョン」に掲げる将来
展望人口（**人口減少**）を見据えたまち
づくり

例) 2030年159,451人(約10年後)
2050年140,787人(約30年後)
2065年125,755人(約45年後)

特徴

- 想定事業を明示する計画から
目標を明示する計画
- PDCAサイクルの導入
- アカウンタビリティの強化

➡上記六期総計で取り入れた
考え方は七期総計にも継承

キャッチフレーズ

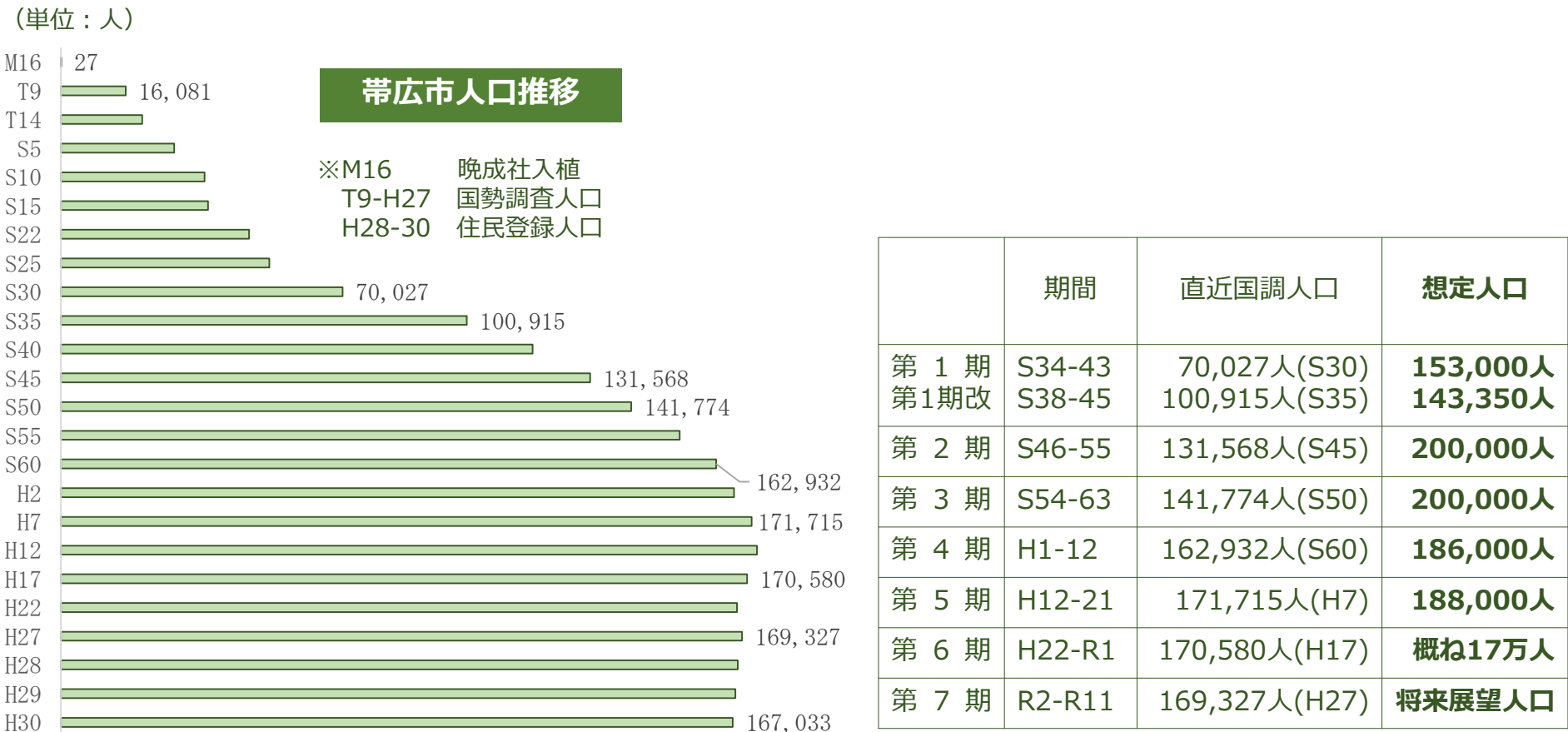
各施策にキャッチフレーズを設定

目指そう指標

各施策において市民と市が一緒になって
目指す目標を数値化した指標を設定

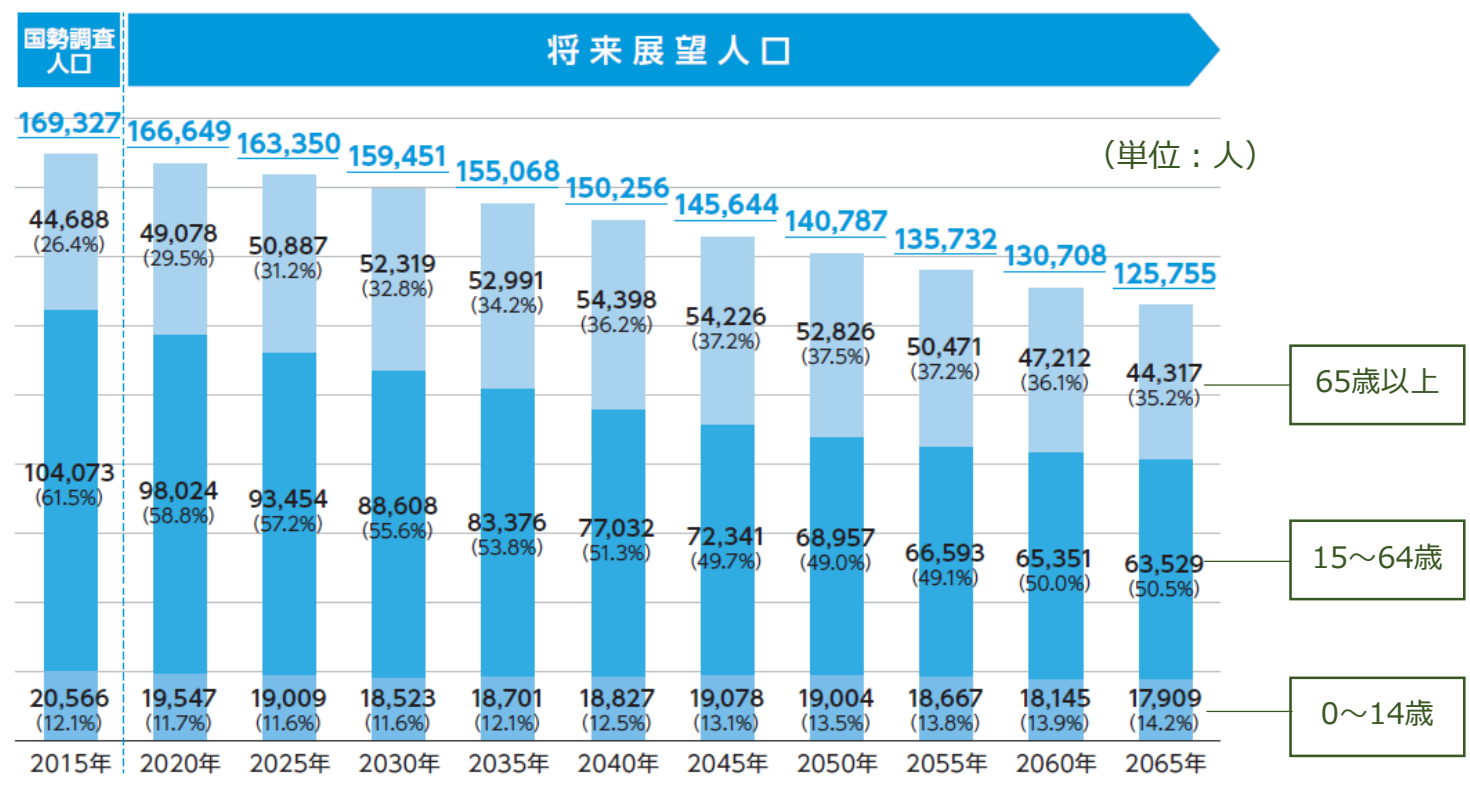
○これまで人口増加期には、地域の将来発展に向け、総合計画で人口規模を想定し、市街地の拡大、都市基盤や居住環境の整備などを計画的に進めてきた。

○しかし、東京圏などの三大都市圏の総人口が減少に転じるなど、我が国全体が本格的な人口減少社会に移行し、本市においても中長期的な人口減少が見込まれる。



将来的に人口が減少していくことを見据え以下の3つの視点で人口対策を推進

- ① 人口減少をできるだけ抑制する
- ② 人口減少社会への適応を進める
- ③ 人口減少や人口構成の変化を地域課題の解決に活かす



※帯広市の将来展望人口とは、人口対策の推進などにより展望する本市の将来人口で、2065年時において125,755人となることを展望しており、2014年～2019年実績ベース推計よりも19,744人多く、2018年国立社会保障・人口問題研究所準拠推計よりも1,970人多くなっている。

人口対策

～第2期帯広市まち・ひと・しごと創生総合戦略

4つの基本目標

（１）新たな「しごと」を創り出す

【数値目標】

- 農業産出額
- 創業・起業件数
- 法人市民税（法人税割）の賦課法人数

①農業・食関連産業の振興

- ア) 先進農業の推進
- イ) 海外展開の促進

- ウ) 商品開発・販路開拓支援
- エ) バイオマス利活用推進

【主な重要業績評価指標（KPI）】

- ・スマート農業普及率
- ・農畜産物輸出量

等

②産業基盤の強化

- ア) 創業・起業支援
- イ) 中小企業の経営支援

- ウ) 人材の確保
- エ) 企業集積の促進

【主な重要業績評価指標（KPI）】

- ・創業・起業支援件数
- ・高齢者の就職者数

等

③産業人の育成

- ア) 次世代の担い手育成
- イ) 能力開発の支援

- ウ) リーダー人材の育成

【主な重要業績評価指標（KPI）】

- ・事業創発プログラム参加者数
- ・通年雇用促進支援事業参加者数

等

（２）十勝・帯広への 「ひと」の流れをつくる

【数値目標】

- 移住者数
- 宿泊客延べ数
- 空港旅客数

①移住・定住の促進

- ア) ふるさと教育の推進
- イ) 移住支援

【主な重要業績評価指標（KPI）】

- ・地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることができる子ども（中学生）の割合
- ・移住相談件数

等

②地域特性を活かした“十勝観光”の展開

- ア) 体験・滞在型観光の推進
- イ) スポーツ・コンベンションなどを通じた交流の拡大

【主な重要業績評価指標（KPI）】

- ・ポロシリ自然公園キャンプ場利用者数
- ・市内を会場に開催された大会等の数

等

（３）結婚・出産・子育ての 希望をかなえる

【数値目標】

- 育休制度導入率
- 北海道働き方改革推進企業認定数
- この地域で子育てをしたいと思う親の割合

①結婚・出産の支援

- ア) 結婚・出産を支える環境づくり
- イ) 母子保健の推進

【主な重要業績評価指標（KPI）】

- ・子育て応援事業所促進奨励金給付者数
- ・特定不妊治療費助成件数

等

②子どもが安心して育つ環境づくり

- ア) 子育て支援の充実
- イ) 教育環境の充実

【主な重要業績評価指標（KPI）】

- ・保育所等の待機児童数
- ・小・中学校9年間を見通した授業を行っている小学校の割合

等

（４）安全安心でいきいきと 暮らせるまちをつくる

【数値目標】

- 帯広市が住みやすいと思う人の割合
- 地域福祉ボランティア登録者数
- 自主防災組織活動力バー率

①支え合いの地域づくり

- ア) 高齢者・障害者の生活支援
- イ) 外国人が生活しやすい環境づくり

- ウ) 地域防災力の強化

【主な重要業績評価指標（KPI）】

- ・市民活動プラザ六中利用者数
- ・親子防災講座実施学校数

等

②快適な都市環境の確保

- ア) 自然環境の保全
- イ) 地域公共交通の確保

- ウ) 中心市街地の活性化

- エ) 既存ストックの適正管理等の推進

【主な重要業績評価指標（KPI）】

- ・路線バス年間利用者数
- ・中心市街地歩行者通行量（平日）

等

③市民活動の活性化

- ア) 地域コミュニティの支援
- イ) 多様な主体の活躍促進

【主な重要業績評価指標（KPI）】

- ・コミュニティ活動に関する研修会参加者数
- ・審議会等への女性の参画率

等

各施策

- 地域全体で取り組む23の大切なこと（目指す姿）が一目でわかるよう「キャッチフレーズ」を設定

活
力
と
に
ぎ
わ
い
と
挑
戦
が
あ
る
ま
ち



世界に冠たる
十勝農業を創る

農林業の振興

農業者や関係機関等による生産性や収益性向上等に向けたチャレンジが続けられ、競争力の高い農業が展開されています。



「とちのかち」
を創り続ける

地域産業の活性化

地域資源や人材等を活かし、市場ニーズを捉えた商品やサービス等が創出・提供され、産業の活性化や雇用の拡大につながっています。



アウトドアの
聖地にする

観光の振興

食や農業、自然などの地域資源を活かし、この地域ならではのアクティビティやイベントなどを求め、国内外から多くの人が訪れ、滞在することで、にぎわいが生まれています。



つなげて^{ひろ}拡げる
ビジネスチャンス

広域交通ネットワークの充実

広域交通ネットワークの充実が図られ、人やモノなどが活発に行き交い、にぎわいと活力にあふれています。

- 各施策に市民の皆さんと市が一緒になって目指す「目指そう指標」を設定

市民の皆さんと市が一緒になって達成を目指す「目指そう指標」

取り組み分野

健康づくりの推進



目指そう指標

健康と思っている市民の割合を増やす

取り組み分野

農林業の振興



目指そう指標

農業産出額を増やす

取り組み分野

学習活動の推進



目指そう指標

生涯学習を行う市民の割合を増やす

取り組み分野

多様な主体が活躍
する地域社会の形成



目指そう指標

地域社会活動に参加する市民の割合を増やす

目指そう指標「健康と思っている市民の割合」上昇に向けた考え方

・市民による生活習慣病の予防など健康に対する正しい知識の習得・実践や、市による健康教育や各種検診の実施などにより、上昇を目指します。

将来のまちの姿

まちづくりの目標

施策名

あああ ひろひろ いきいき 未来を信じる 帯広

1 ともに支え合い、子どもも大人も健やかに暮らせるまち

2 活力とにぎわいと挑戦があるまち

3 ともに学び、輝く人を育むまち

4 安全・安心で快適に暮らせるまち

施策1 健康なからだとところをつくる

-健康づくりの推進-

施策2 笑顔でつなぐ、みんなの子育て

-子育て支援の充実-

施策3 たくさんの小さなおせっかいがある暮らし-地域福祉の推進-

施策4 ずーっと生き活きと暮らす

-高齢者福祉の推進-

施策5 個性はみんなのたからもの

-障害者福祉の推進-

施策6 医療を身近に安心な暮らしをつくる

-医療体制の安定的確保-

施策7 誰もが安心できる暮らしの支えになる

-社会保障制度の持続性の確保-

施策8 世界に冠たる十勝農業を創る

-農林業の振興-

施策9 「とかちのかち」を創り続ける

-地域産業の活性化-

施策10 アウトドアの聖地にする

-観光の振興-

施策11 つなげて広げるビジネスチャンス

-広域交通ネットワークの充実-

施策12 未来を拓くこどもをともに育む

-学校教育の推進-

施策13 いつまでも学ばって面白い

-学習活動の推進-

施策14 潤いのある暮らしと地域をつくる

-文化芸術の振興-

施策15 スポーツで楽しく、ハツラツ、健康に

-スポーツの振興-

施策16 地球のために今、行動する

-環境の保全と循環型社会の形成-

施策17 「まさか」に備え今、行動する

-防災・減災の推進-

施策18 とかちで守るみんなの安心

-消防・救急体制の確保-

施策19 みんなでつくる笑顔と安全

-安全な生活環境の確保-

施策20 未来につなぐ、おいしい水

-上下水道の基盤強化-

施策21 未来につなぐ、住みよいまち

-都市基盤の整備と住環境の充実-

施策22

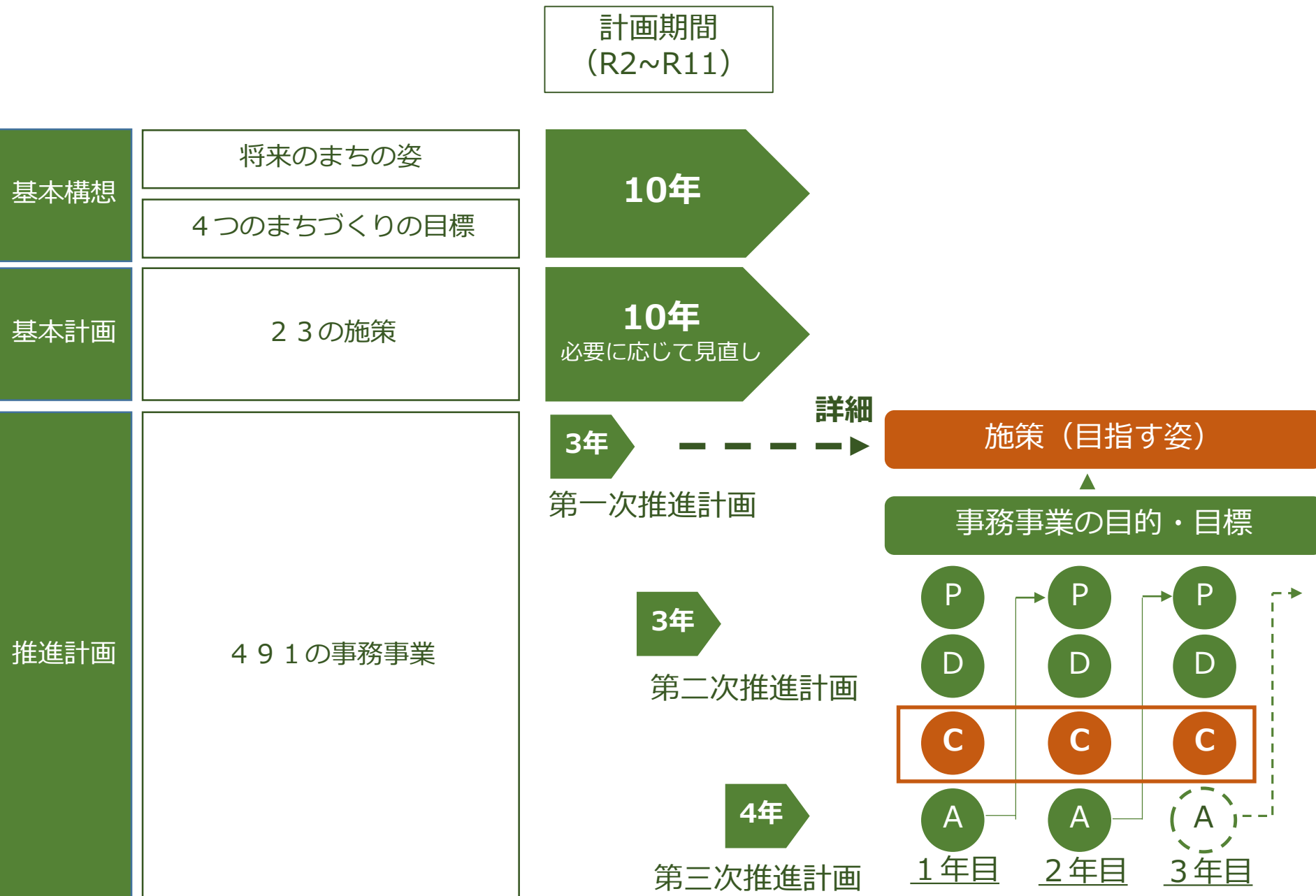
認め合い、つながり、暮らす

多様な主体が活躍する地域社会の形成

施策23

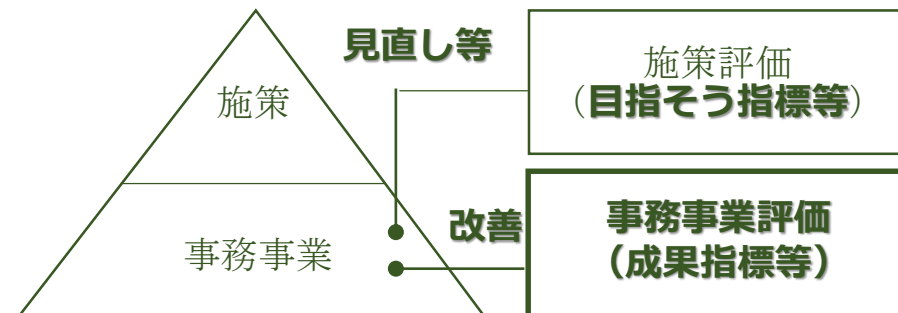
未来に夢をつなぐ

自治体経営の推進



第七期総合計画推進の考え方

・市民ニーズや行政の求められる役割の変化を的確に捉えつつ、財政状況を見極めながら、総合計画を効果的かつ円滑に推進していく。



○事務事業評価

- ・成果を着実に生み出していくため、新たに事務事業単位での評価を実施
- ・毎年度、事業目標（成果指標等）の達成状況やその要因等を検証
- ・評価結果に基づき、事業内容（取り組み）を改善

○施策評価

- ・施策の「目指す姿」の実現に向かっているか評価
- ・事務事業の実施状況、目指そう指標、地域社会の変化を客観的に表すデータを用いて検証
- ・評価結果などを踏まえて、事務事業の見直し（新規・統合・廃止）を検討

- 審議会では、評価結果（案）をご確認いただき、より実効性のある取り組みを進めていくためにはどうしたらよいか、意見・提案をいただきます。
- いただいた意見・提案は、評価結果に直接反映する場合や、今後の取り組みの参考をさせていただきます。